

令和4年度

第2回 前橋市国際教育推進委員会

令和5年3月9日（木）

10:00～11:00

市役所新議会庁舎 3階301・302会議室

次 第

進行：宇次副参事（青少年課）

1 開 会

2 あいさつ 前橋市教育委員会 吉川 教育長

国際教育推進委員会 矢嶋 委員長

3 協 議（進行：委員長）

- （1）令和4年度の国際理解教育事業について
- （2）令和5年度の国際理解教育事業の予定について
- （3）その他

4 連絡事項

5 閉 会

令和4年度 国際教育推進委員会 委員名簿

国際教育推進委員

NO.	所属(役職)	氏名	ふりがな		役職
1	前橋ユネスコ協会(副会長)	福島 輝巳	ふくしま てるみ	継続	
2	前橋市国際交流協会 (在住外国人支援部会長)	矢嶋 照雄	やじま てるお	継続	委員長
3	前橋青年会議所(副理事長)	篠田 賢司	しのだ けんじ	新規	副委員長
4	前橋市PTA連合会(家庭教育代表幹事委員長)	井上 千恵美	いのうえ ちえみ	継続	
5	前橋市小中学校校長会(国際教育担当) 前橋市立木瀬中学校 校長	荻野 雅志	おぎの まさし	継続	
6	前橋市公立学校教頭会(国際教育担当) 前橋市立荒砥中学校 教頭	須藤 佳津之	すとう かつゆき	継続	

教育委員会

NO.	所属(役職)	氏名	ふりがな
1	前橋市教育委員会(教育長)	吉川 真由美	よしかわ まゆみ
2	前橋市立前橋高等学校(事務長)	伊井 直文	いい なおふみ
3	前橋市立前橋高等学校(副主幹)	深澤 一恵	ふかさわ かずえ
4	前橋市教育委員会事務局(青少年課長)	内山 崇	うちやま たかし
5	前橋市教育委員会事務局(青少年課副参事)	宇次 明	うつぎ あきら
6	前橋市教育委員会事務局(青少年課副主幹)	恩田 憲弘	おんだ のりひろ

前橋市国際教育推進委員会設置要綱

(設置)

第1条 前橋市における青少年国際交流等、国際教育関係事業の推進に当たり、広く市民の意見を求めるため、前橋市国際教育推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、教育長の求めに応じ、次の事項について審議し、意見を述べる。

- (1) 前橋市中学生海外研修事業の企画及び運営に関すること。
- (2) 前橋市立前橋高校生海外研修事業の企画及び運営に関すること。
- (3) その他青少年の国際交流および国際理解教育に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員6人以内をもって組織する。

2 委員は、国際交流について優れた識見を有する者のうちから教育長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、原則として2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長1人を置き、委員の互選により、これを定める。

2 委員長は、会務を総括し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、教育長が招集し、委員長が議長となる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育委員会事務局青少年課において行う。

(雑則)

第8条 この要綱で定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

平成14年4月1日一部改正

平成17年4月1日一部改正

平成20年4月1日一部改正

平成26年4月1日一部改正

令和4年度の国際理解教育事業について

1 オンラインを活用した中学生の国際交流について

(1) 目的

オンラインを活用した中学生の国際交流を実施することで、幅広い生徒の多文化共生への理解や語学力向上につなげる。

(2) 対象生徒

大胡中学校2年生（全5学級）と台湾中正國民中學2年生（21学級中の5学級）
※大胡中と中正國民中は姉妹校で、平成5年から19年まで直接交流をしていた。

(3) 日程

2023年3月2日（木）～3日（金）

交流する時間は、休憩を含めて80分程度。5クラス別々の時間帯で交流。

(4) 内容

① オンライン会議システム Google Meet を使用

② 交流言語 英語

③ 実施体制

各クラスを6つの班に分けて班同士で交流。一つの班の人数は4～5人。

④交流方法

ア 事前

- ・自己紹介の手紙を英語で書いてお互いの学校に送り、交流相手の班のメンバーを大まかに理解する。
- ・受け取った手紙の相手がお互いの市に遊びに来ることを想定し、相手を楽しませるような観光プランを各班で立て、発表の準備をする。

イ 当日

- ・お互いの学級全体が集まって挨拶等を行う。
- ・自己紹介やお互いの観光プランの発表、質疑応答などを行う。
- ・興味のあることについてフリートークを行う。
- ・再度学級全体で集まり、代表者の感想発表などを行う。

(5) 成果と課題

①成果

- ・多文化共生への理解や語学力向上につながる。
- ・当該学年の全生徒が交流に参加できる。
- ・実際に外国の生徒と交流することで、より目的意識を持った学習につなげやすい。

②課題

- ・準備にかかる時間や担当教員の負担軽減。
- ・接続環境について（音声の不具合など）。

2 JICA 出前講座を活用した中学生の国際理解教育について

(1) 目的

- ・幅広い生徒の異文化理解や多文化共生への態度や能力を養う。
- ・発展途上国の現状を知り、自分の考えや意見を持ち、国際理解を身近なものとしてとらえる態度や能力を養う。

(2) 対象生徒

みずき中学校の全生徒

※3年生 116名は体育館にて対面で参加。1・2年生 209名は教室にてモニターを通して参加。

(3) 日程

2022年10月27日(木)

※みずき中学校文化発表会・合唱祭のプログラムの一つとして実施。

(4) 講師

細谷亮太さん ・1993年10月29日生まれ(28歳)

※海外協力隊として、2年間タンザニアに赴任しており、現地の小学校で数学や体育、IT教育を担当していた。

(5) 内容

- ・タンザニアについて。
- ・現地での生活の様子について。
- ・現地の小学校の様子について。
- ・奴隷が売買されていた痕跡。人間が売買されていたという事実を伝えていくことが大切。
- ・海外で感じたこと(不安、危険、最大の壁は自分自身と文化)。
- ・アジア人ということで受けた差別について。
→自分はマイノリティだけど相手を知ろうと行動することで解決。

(海外で大切な事)

- ・プライドを捨てる事。郷に従う事。赴任先の基準で接すること。
- ・現地の親友を作ること。
- ・自己犠牲、奉仕の精神。トライ&エラー。
→相手を知り、その国の文化に飛び込んでいくためにコミュニケーションや言葉が重要。

(6) 成果と課題

①成果

- ・講師の実体験を聞いたり、資料を見たりして、講師が赴任した発展途上国の現状を知ることができる。
- ・全校生徒や学年全員が参加することができる。

②課題

- ・主だったものは特になし。

<English Camp2022>

Who am I? Think about your identity!

本当に知ってるの?自分ってどんな人間?

~ What SDGs can we do as high school students? ~

テーマ:比べて分かる、本当の世界。そして、確立しよう自分!

日時と場所:①2022年8月4日(木)、8日(月)

前橋市立前橋高等学校

②2022年8月5日(金)

前橋市赤城少年自然の家(群馬県前橋市富士見町赤城山1-2)

参加人数:1年9名、2年14名

費用:自己負担額 1,400円

めあて:

①価値観:

—自分の価値観は、世界共通ですか?

—そもそも価値観は、どのように作り上げられたの?

—どんな社会で育ったの?自分の育った環境って、文化って、常識って、正解はあるの?

②比較:

—自分の知っている世界と異なる世界を比べてみよう

③考える

—自分の社会のいいところ、改善した方がいいところ

—事前学習時に考えた自分の考えと English Camp を通して変化したところ

④チャレンジ

—今の自分にできること。最終的なゴール。SDGs

備考:

SDGs17項目について考える

自分のできるSDGsを考える

English Camp のビデオ作成(日本語)

自分の取り組むSDGsについてのビデオ作成(英語)

日程表:

日時	場所	内容	備考
7月4日(月) 16:00~	講義室	事前学習①ガーナの現状把握	自分のSDGsについて考える
7月14日(木) 16時~	講義室	事前学習②ガーナとの交流	
7月25日(月) 9:00~	大会議室	事前学習③グループ決め ・SDGsについて学ぶ ・グループ決め ・ウクライナの方への メッセージカード作成	
8月4日(木) 9時00分集合~	本校	9:00~ ・ウクライナの方の受け入れ準備 10:00~ GKAの生徒さんによる講演 ・異文化理解に必要なこと 12:00~13:00 昼食 13:00~ ウクライナ学生との交流 ・ウクライナについて学ぶ 彼女らの来日の目的、 彼女らの置かれた現状 ⇒私たちにできること	
8月5日(金) 本校集合 8:30	赤城自然少年の家	9:30 赤城登山(現地調査) 14:00 ピザ作り&昼食 15:30 荷造り&下山 16:30 学校着	スクールバス 学校 8時30発 スクールバス 赤城発 15:30 発
8月8日(月) 9:00集合	本校 大会議室	午前中 英語のナレーション ALTのサポート付き 昼食 午後 動画編集作業 提出 15:30 閉会式	



MAEBASHI SDGs

English Camp



海外の方との交流!

グローバルな高校生へ

SDGS

前橋で国際交流

2022
8.4 ▶ 8.8
8/6.7を除く

6/24まで

限定20名!!
費用：4,000円程度

〒371-0051 前橋市上細井町2211-3

TEL 027-231-2738

担当者：有賀

☆気になることは何でも質問してください!

